

人を対象とする医学系研究に関する情報公開

このたび、公益財団法人宮城厚生協会坂総合病院倫理委員会の承認を得て、下記の人を対象とする医学系研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2025 年 5 月 21 日

施設名:宮城厚生協会 坂総合病院

代表者氏名:病院長 富山 陽介

【研究課題名】

脳機能障害による片麻痺を有する

転倒リスク評価自立者の転倒群・非転倒群の後ろ向き横断研究

【研究期間】

倫理委員会承認後 ～ 2025 年 10 月 31 日

【試料・情報の利用目的・方法】

＜利用目的＞

脳卒中などで脳にダメージを負った患者さんの転倒のしやすさ・リスク評価をリハビリ担当の職員が「自立（一人で問題なく立てる）」と判定したが、回復期病棟に入院中に転倒が発生したケースに対し、主に認知機能（物事を判断する機能）・注意機能（特定のものを選択して、はっきりと認識する機能）をはじめとした機能評価の結果を分析することで、その特徴・原因因子を明らかにする。

＜方法＞

診療の中で取得した既存の情報（診療記録）を用いて、分析を行う。

【研究参加者】

下記に該当する患者さんを対象とします。

- ① 2019 年 1 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日の間に、当院回復期病棟に入棟している
- ② 「脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血、その他脳血管障害）」「頭部外傷」ならびにこれらの後遺症を対象にリハビリテーションの介入を実施している

【研究に用いる試料・情報】

基本情報：年齢、性別、診断名、麻痺の側性（左・右）、入棟日、病棟自立度

バランス機能評価情報：S-FBS (subset of functional balance scale)

（①立位保持、②椅子からの移乗、③前方リーチ、④360° 回転）

転倒リスク評価情報：SWWT (stop walking when talking test)、入棟中の転倒情報

（回数、転倒時の状況）

認知機能情報：MMSE 検査結果、FIM 認知機能採点項目点数（理解、表出、社会的交流、問題解決、記憶）

注意機能情報：TMT-A 検査結果、TMT-B 検査結果

【本研究に関する問い合わせ先】

本研究に関する質問等ありましたら、病院の診療時間内に以下の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障のない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、お申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者様もしくはその代理人の方にご了承いただけない場合は研究の対象にいたしませんので、下記連絡先までお申し出下さい。（その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。）

○研究代表施設・研究代表者・問い合わせの窓口

機 関 名：公益財団法人宮城厚生協会 坂総合病院

機関の長 氏名：富山 陽介

研究責任者：鳥山将大

研究担当者：須田祐斗、大川悠、渋谷健太

連 絡 先：207-4100(リハビリ室直通)

平日 9:00～16:30 土曜 9:00～12:00

＜診療時間内での問い合わせにご協力願います。＞